

試験実施に関する注意事項

※監理団体及び実習実施者の皆様は、試験実施日までに必ず確認してください。

◆試験当日

持ち物:

①本人確認書類(在留カード)

・原本であること、コピーやスマートフォンなどの電子媒体の画像は不可

②受検票

③筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)

④職場で着用してるユニフォーム、帽子

・実技試験では、実際に作業をしている格好に着替えていただきます。

※本人確認書類を忘れ本人と確認ができない場合、試験を受けることができません。

その場合、試験の日程振替を行いますので、事前に振り込まれている受検料金の返金はいたしかねます。

来場:

・開始時刻の30分前から受付を開始します。

・試験開始時刻の10分前には、受付を済ませてください。

・試験開始時刻までには、試験会場に入って待機してください。

・試験会場の多くが公共施設です。

会場内や近隣では他の人に迷惑にならないようにしてください。

・会場内での写真撮影は禁止となります。

・会場内での携帯電話での通話はお控えください。

・会場にお車でお越しの場合、専用の駐車場はありませんので、駐車場代は実費となります。

※試験開始時刻までに到着出来ない場合は、必ず日本化粧品工業会 技能評価部へご連絡ください。

連絡があり、健康上の理由など、やむを得ないと認められた場合は、試験の日程振り替えを検討いたしますので、必ず日本化粧品工業会 技能評価部へご相談ください。

また連絡なしの遅刻の場合は、試験会場には入れなくなり、試験が受けられなくなります。

その場合、失格となり受検料金の返金はいたしかねます。

日本化粧品工業会

JCiA
Japan Cosmetic Industry Association

会場内:

机の上には以下の2点置くようにしてください。

①受験票

②筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)

腕時計やスマートフォン等の電子機器媒体は電源をオフにしてカバンに入れて管理してください。

※上記内容に対して不備や違反があった場合は、不合格となる可能性がありますので、注意してください。

禁止事項:

①試験会場内での飲食、喫煙

②試験監督官の注意、指示に従わない

③他の受検者や試験監督官への妨害、危害を加えようとする行為

※注意しても行為を改めない場合は、失格となります。

不正行為:

下記の行為を確認した時点で即座に試験は終了し、失格(不合格)となります。

・試験中の独り言、受検者同士のおしゃべり

・他の受検者の答えを見る

・他の受検者に答えを聞く、教える

・許可なく席を離れる

・身体または持ち込み備品に何かしらの書き込みがある場合

・問題用紙、回答用紙の試験会場からの持ち出し行為

・試験中に学習プリントやメモを見る

・試験中に物音を立てる等、他の受検者への迷惑行為

・その他、試験監督官が不正と判断した行為

その他:

①試験は日本語で行います。試験を円滑に行う為、試験開始前の『試験の注意事項』の説明時には、通訳者の立ち合いを認めております。なお、試験中は通訳者の入室は

できません。通訳者の手配は、監理団体または、実習実施者で行ってください。

②貴重品は自己管理になります。万が一紛失や盗難があった場合は、日本化粧品工業会は一切の責任を負いません。

③試験中にやむを得ず席を立つ際は、試験監督官に対してまず挙手をして、日本語で理由を述べて許可を得てください。

その際の退出時には、本人確認書類を携帯いただきますが、それ以外のものは携帯

せず会場内から持ち出さないようにしてください。

日本化粧品工業会

JCI
Japan Cosmetic Industry Association